



Next Seminar

7 FRI 7月24日

「終わってから」が勝負
学んだスキルの活用を2倍にする
「研修後の実践支援・定着」
の仕組みづくりセミナー (全席) (オンラインLIVE配信)

スキル活用
2倍
業績改善効果
48%
変わる

Jul, 24, 2026

【研修は " 終わってから " が勝負】
学んだスキルの活用を2倍にする。
「研修後の実践支援・定着」
の仕組みづくりセミナー

研修の企画・実施を変える必要はありません。
変えるべきは「研修のあと」実践支援の有無で
スキル活用は2倍、業績改善効果は48%変わる。
その仕組みを音声×AI×データで作る方法を導
入事例と数字で解説します。

詳細はこちらです。
<https://entrelabo.co.jp/public>

7 WED
29



Jul, 29, 2026

アメフトで5度日本一を勝ち取っ
た異色のボイストレーナーが教える
「人・組織を動かすリーダーの
声」研修体験セミナー

本研修では、講師がアメリカンフットボールの司
令塔・クォーターバックとして、また司令塔育成
コーチとして計5回の日本一を経験する中で培っ
た知見と、身体・呼吸・声・心を調え、自分自
身の軸を作る「禅ボイス®」メソッドを融合させ
たプログラムで、「人の心を動かす声」の本質を
体感的に学びます。

詳細はこちらです。
<https://entrelabo.co.jp/public>

研修は「終わってから」が勝負

学んだスキルの活用を2倍にする

「研修後の実践支援・定着」

の仕組みづくりセミナー (全席) (オンラインLIVE配信)

研修の企画・実施を変える必要はありません。
変えるべきは「研修のあと」。
実践支援の有無でスキル活用は2倍、
業績改善効果は48%変わる——
その仕組みを、音声×AI×データで作る方法を
導入事例と数字で解説します。



※出典：企業の人材開発に関する調査 (当社調べ)

研修は " 終わってから " が勝負

今回は、7月24日(金)15時より開
催予定の『学んだスキルの活用を2倍
にする「研修後の実践支援・定着」の
仕組みづくりセミナー』についてご紹介
をさせていただきます。

「研修の内容は良かった。受講者アン
ケートの満足度も高かった。それなの
に、現場は何も変わっていない。」

そんな経験はありませんか。

実は、研修の成果を左右する最大のポ
イントは、研修当日の内容ではなく、「研
修後」の実践支援にあります。

どれほど優れた研修でも、日常業務に
戻ると学びは徐々に薄れ、「忘れる」「質
問できない」「行動を測れない」という
3つの壁によって、多くの研修が十分な
成果を発揮できていません。

そこで今回開催するオンライン説明会
では、「研修後の実践支援・定着」をテー
マに、既存の研修を変えることなく成果
を高める新しい仕組みをご紹介します。

ポイントは、「届ける」「解消する」「見える化
する」の3つです。研修内容を音声化し、通
勤や移動時間などのスキマ時間で継続的に学
べる環境をつくること。講師の知識を学習した
AIが24時間質問に答え、現場で生まれる疑
問をその場で解決すること。

そして、理解度や行動変容をデータで可視化
し、人材育成の成果を経営層へ説明できる仕
組みをつくることです。

研修への投資を「受講」で終わらせず、「成果」
につなげるには何が必要なのか。

導入企業の事例やデータを交えながら、明日
から実践できるヒントをご紹介します。

人材育成の投資対効果を高めたい経営者・人
事担当者の皆様のご参加をお待ちしておりま
す。7月より毎月オンライン説明会を実施しま
すので、ぜひお申し込みをいただければと思
います。

詳細ページ
<https://entrelabo.co.jp/public>

(裏面へつづく)



オトラボは、今後の研修事業の1つの主力サービスにしていこうと行っています。
こちらでもオトラボのコンテンツのご紹介も、随時行っていくことができると幸いです。

企業では毎年、多くの時間と予算をかけて研修を実施しています。

講師の評価も高い。
受講者アンケートの満足度も高い。

それでも、「現場が変わらない」「学んだことが定着しない」という声は後を絶ちません。

実は、その原因は研修コンテンツの質ではありません。

本当に不足しているのは、研修後の実践支援と定着の仕組みです。

人は一度学んだだけでは行動は変わりません。

研修が終われば日常業務に戻り、忙しさの中で学びは少しずつ忘れられていきます。

実践してみると疑問が生まれても質問する相手がいない。そして、「本当に行動が変わったのか」を測定する仕組みもありません。

この「忘れる」「聞けない」「測れない」という3つの壁こそが、多くの企業で研修効果が定着しない大きな原因です。

オトラボは、この課題を解決するために開発されたAI継続学習プラットフォームです。

特徴は、既存の研修を作り直す必要がないことです。

今ある研修コンテンツを音声化することで、通勤や移動時間、家事やウォーキングなどのスキマ時間が、そのまま学習時間へと変わります。忙しくて机に向かう時間が取れない社員でも、日常生活の中で自然と復習を続けられる環境を実現します。

さらに、オトラボでは講師本人の知識や経験、判断基準をAIが学習します。

受講者は24時間365日、講師に質問する感覚でAIへ相談できるため、「研修では聞けなかった」「現場で試したら疑問が出てきた」といった課題を、その場で解決できます。

また、学習内容は音声だけでなく、図解やテキストでも確認できるため、一人ひとりに合った学び方が可能です。

理解度テストによって定着度を確認し、「学んだつもり」を防ぎます。

企業側にとっても大きなメリットがあります。

管理画面では受講率、理解度、学習進捗、目標達成状況などをリアルタイムで確認でき、個人・部署・組織単位で研修効果を可視化できます。

「研修を実施した」という報告ではなく、「どのような行動変容が起きたのか」「どれだけ成果につながったのか」をデータで示せるため、人材育成への投資対効果を経営層へ説明しやすくなります。

オトラボが目指しているのは、eラーニングではありません。

研修で学ぶ。
現場で実践する。
AIで疑問を解決する。
データで成果を確認する。

このサイクルを継続することで、「学んで終わり」ではなく、「成果につながる研修」を実現します。



【コラム執筆】

人と人、人とコトの仲をつなぐ
仲津定宏

これからの人材育成に必要なのは、新しい研修を増やすことではありません。

今ある研修を、確実に成果へつなげる仕組みをつくること。

オトラボは、その「研修後」を支える新しいスタンダードとして、企業の人材育成をサポートします。

セミナー実施報告

最強組織を創る自立型人材育成研修実施報告

先日とある企業様向けに「最強組織を創る自立型人材育成研修」を実施いたしました。講師は、株式会社 Huit 代表取締役の三原直美さんです。

本研修では、一人ひとりが自らの可能性を最大限に発揮し、仲間の成長を支える“自立型人材”となることを目的に、自立した組織づくりの考え方について学びました。

研修では、指導と育成の違いや、人材育成における原理原則について理解を深めるとともに、「自立型人材」と「依存型人材」の違いをセルフチェックを通じて振り返りました。

特に、「自己依存」「自己管理」「自己責任」「自己評価」「他者支援」という5つの視点から、自ら考え行動する姿勢や、仲間を信頼し支援することの重要性について学びました。

